

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）セイナンガクインダイガク	フリガナ）ショウガクブ	フリガナ）サトウマサヒロゼミ
西南学院大学	商学部	佐藤正弘ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）プラスソルト	フリガナ）イワタ キララ	4人	無
プラスソルト	岩田 きらら		

研究テーマ（発表タイトル）
人々のエコ活動における意識と行動の差

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

私たちが今回注目したのは「消費者のエコ行動」についてです。

消費者のエコへの意識と行動の不一致について疑問を持ち、調べていく上で、意識が行動につながらないのはエコストレスが原因なのではないかと考えました。そこでエコストレスを減少させるための方法を考えました。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

「環境のことを考えた活動」は日本だけでなく全世界中で日々議論されています。国や企業としての活動はありますが、個々の活動としてのエコはなかなか進んでいません。そこで我々は個々の行うエコ活動に着目しました。

3. 研究テーマの課題

現在、個々のエコに対して関心は非常に高いと言われていますが、その中で実際に活動を行っている人は少なく、意識と行動に大きな差があります。そこで、その原因であるエコストレスを減少させることでエコ活動を行う人が増えるのではないかと考えました。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

そこで、エコストレスを減少させる要因として「お得感」「楽しさ・やりがい」「自分らしさ」を考えました。この3要素が含まれるエコ活動の一環である「アップサイクル」のイベントを博多マルイさんとの産学連携として行い、エコに対する意識と行動の差を埋めることができればと思いました。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

産学連携イベントを企画するにあたって、何度も博多マルイさんと話し合いを重ねながら企画の訂正を繰り返しました。その結果、福岡ならではの素材である博多織や久留米紆の端切れから蝦蟇口財布や巾着袋などを作れるワークショップ型のアップサイクルイベントの実施に繋がりました。また、博多織工芸館へは直接交渉に伺い、久留米紆を取り扱う店舗へも連絡を取り交渉を行いました。さらに、イベント実施前より数回に及ぶチラシの配布やテレビ局への取材の交渉を行い、当日にはプレゼンテーションやアンケートを取るなどアップサイクルを知ってもらうために尽力しました。

6. 結果や今後の取り組み

イベントを実施したことにより、エコストレスが減少するために必要な「お得感」「楽しさ・やりがい」「自分らしさ」の3つの要因がアップサイクルに含まれていることが分かりました。今後はアップサイクルによりエコに対する意識だけでなく行動が伴うようになり、結果としてエコ活動を促進するための一つのアプローチになると思います。

7. 参考文献

『グリーンマーケティングの挑戦』 宮内美穂 著

『グリーンミームマーケティング』 齋藤寛男 著

『エコ商品の消費者価値構造の解明』 山崎万次郎

『年齢層の異なる大学生の環境意識の差異に関する考察』 和田 有朗

『わが国消費者におけるエコ諸行動とその規定因』 大橋正彦

若者の消費行動に見る日本社会の未来形 児美川孝一郎

(http://www.yhmf.jp/pdf/activity/adstudies/vol_43_01_02.pdf) 2016.11.6

「すてる」と「つくる」をつなぐ仕事 塩沢 誠一郎

(<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=40546?site=nli>) 2016.11.6

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。